

2023年6月7日

暑い夏に微炭酸入りの甘酒で爽快感を！  
「冷やし甘酒」初の「スパークリング」品質  
「冷やし甘酒スパークリング」  
6月13日（火）より期間限定発売

森永製菓株式会社（東京都港区芝、代表取締役社長・太田 栄二郎）は、甘酒市場シェア No1<sup>※1</sup>である『森永甘酒』から、この度「冷やし甘酒」として初の微炭酸入りの「スパークリング」品質「冷やし甘酒スパークリング」を6月13日（火）より期間限定で発売いたします。

※1: インテージ SRI+ 甘酒市場 2022年2月-2023年1月 累計メーカー別販売金額

【ポイント】

- 現在の「冷やし甘酒」を購入いただいている方は 50～70 代のお客様が約 6 割<sup>※2</sup>。これまでも炭酸を効かせた「甘酒」を発売し、30～40 代のお客様にもご購入いただいております。
- 30～40 代のお客様に対しても冷やし甘酒の飲用シーンを拡大するため、すっきりとした「冷やし甘酒」の味わいにシユワッと微炭酸をきかせることで夏ならではの爽快感あふれる甘酒に。
- 今夏は人流が回復し、外出も増えると予想。熱中症対策には適切な水分・塩分（ナトリウム）の補給が必要であり、本製品は水分「塩分」を補給できる熱中症対策<sup>※3</sup>の炭酸飲料。
- 本製品は、夏にぴったりな飲み物として『熱中症予防声かけプロジェクト』にも賛同している商品。

※2： インテージ SCI 甘酒市場 購入属性（年代別）2022年5月～2023年4月

※3： 本製品に含まれる塩分（ナトリウム）は全国清涼飲料連合会の「熱中症対策」表示ガイドラインの適用の範囲（食塩相当量 0.1～0.2g/100ml）であり、本製品は食塩相当量 0.11g/100ml（推定値）が含まれています。

気温が高くなる夏に「冷やし甘酒スパークリング」の発売で、夏の甘酒市場を盛り上げるとともに、甘酒の飲用機会創出と新たな甘酒ユーザーの拡大に努めあらゆる世代のウェルネスライフをサポートしてまいります。



商品名	冷やし甘酒スパークリング
名称	炭酸飲料
内容量	190ml
参考小売価格	オープン価格
発売日	2023年6月13日（火）～ ※無くなり次第終了
発売地区	全国/全ルート
ターゲット	30～40代女性

■参考情報【森永製菓と甘酒】

森永製菓は、1969年に瓶入り、1974年10月に缶入りの「森永甘酒」を発売。以降、古くは1300年前から飲用されてきた日本の伝統飲料である“甘酒”が、皆様の暮らしにおいて“より身近な飲み物”となるよう、様々な形態や味わいの甘酒の発売、甘酒の健康価値の研究などにより甘酒需要の拡大に取り組んでまいりました。コーポレートメッセージ「おいしく、たのしく、すこやかに」のもと、森永製菓はこれからも甘酒のおいしさや健康価値を探求し、お客様のウェルネスライフをサポートしてまいります。

■『熱中症予防声かけプロジェクト』とは

熱中症予防の声かけの輪を広げていこうとする官民一体の取り組みです。この取り組みは、熱中症についての正しい知識の普及を図るとともに、賛同会員（企業、団体、自治体等）がそれぞれの取り組みを通じて熱中症予防を呼びかけるもの。森永製菓では、i nゼリー、i nタブレット、アイスボックス等の商品が本プロジェクトに賛同しています。

■「森永甘酒」商品一覧

商品名	冷やし甘酒	甘酒	甘酒 糖質30%オフ
商品画像			
商品特長	酒粕のコクと米麴のやさしい甘さを活かしたW発酵素材を使った甘酒。隠し味に黒みつを効かせたすっきりとした味わい。	2つの発酵素材である酒粕・米麴を使用。酒粕の深いコクと米麴のやさしい甘み、そして米麴の粒がしっかりと感じられる「食感」「のどごし」がおいしさの特長。	森永製菓の甘酒 190g との比較で糖質量 30%オフにした甘酒。酒粕と米麴を絶妙にブレンドし、すっきり飲みやすい味わい。
	酒粕使用 アルコール分 1%未満		
名称	清涼飲料水 甘酒		
内容量	190 g	190 g	185 g
参考小売価格	オープン価格		
発売地区	全国／全ルート		